

【お問い合わせ先】

キャタピラー

渉外・広報室

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい3-7-1

TEL: 045-682-3576 FAX 045-682-3690

本資料はCaterpillar米国本社が2021年1月29日に発信したプレスリリースを日本語に翻訳し、みなさまのご参考に提供するものです。
本資料の正式言語は英語であり、その内容・会社については英語が優先します。

Caterpillar が 2020 年第 4 四半期及び通年業績を発表

- 堅調な営業成績
- 第 4 四半期は、1 株当たり利益が 1.42 ドル、調整後 1 株当たり利益が 2.12 ドル
- 通年では、営業利益率が 10.9%、調整後営業利益率が 11.8%（2019 年インベスターデー目標の範囲内）
- 通年で、配当と自社株買いによる 34 億ドル相当の株主還元を実施

	第 4 四半期		通年	
	2020	2019	2020	2019
(単位：10 億ドル、但し 1 株当たり利益除く)				
売上高	\$11.2	\$13.1	\$41.7	\$53.8
1 株当たり利益	\$1.42	\$1.97	\$5.46	\$10.74
調整後 1 株当たり利益	\$2.12	\$2.71	\$6.56	\$11.40

（イリノイ州ディアフィールド発）——Caterpillar Inc. (NYSE: CAT) は本日、2020 年第 4 四半期および通年業績を発表しました。

第 4 四半期は、売上高が 112 億ドル（前年同期の 131 億ドルに比べ 15%減少）、営業利益率が 12.3%（前年同期：14.1%）、1 株当たり利益が 1.42 ドル（前年同期：1.97 ドル）、調整後 1 株当たり利益が 2.12 ドル（前年同期：2.71 ドル）となりました。なお、この調整後 1 株当たり利益 2.12 ドルには、堅調な営業成績と実効税率の低減分が反映されています。

通年では、売上高が 417 億ドル（前年の 538 億ドルに比べ 22%減少）となりました。この減少額には、エンドユーザー需要の落ち込みとディーラー各社の在庫削減の 29 億ドル分が反映されています。また、営業利益率は 10.9%（前年：15.4%）、1 株当たり利益は 5.46 ドル（前年：10.74 ドル）、調整後 1 株当たり利益は 6.56 ドル（前年：11.40 ドル）となりました。

Caterpillar の Jim Umpleby (ジム・アンプレビー) 会長兼 CEO は次の様に述べています。「世界中の社員が、COVID-19 下において安全を第一に、世界にとって必要不可欠な製品・サービスを継続的に提供し、レジリエンスを示し続けてくれたことを誇らしく思っています。『長期的な収益性の高い成長』に向けた戦略を実行し、厳しい環境下においてもチーム一丸となって迅速に対応していることが、第4四半期および通年業績に反映されています。私たちは、製品・サービスへの投資を継続しながら、2019年インベスターデー目標で掲げた調整後営業利益率を達成しました。また、将来に向けても安定的な状態を確保し、パンデミック後には一層強靱な会社になることを目指しています」。

なお、調整後1株当たり利益は、2020年分については年金およびその他の雇用後給付(OPEB)制度の再測定による時価評価損が含まれておらず、2019年分については年金およびその他の雇用後給付制度の再測定による時価評価損、事業再構築費用、ならびに米国税制改革による影響分が含まれていません。GAAP以外の財務測定値に対応するGAAP測定値の調整については、付属資料14ページ*1をご覧ください。

2020年は通年で、全社営業キャッシュフローが63億ドルとなりました。また、22億ドル相当の配当金の支払いと11億ドル相当のCaterpillar普通株式の買戻しを実施しました。年度末の全社現金残高は94億ドルとなり、引き続き力強い流動性が確保されています。

以上

*1 <https://www.caterpillar.com/content/dam/caterpillarDotCom/releases/4q20/4q20-caterpillar-inc-financial-results.pdf>

キャタピラー社について：

Caterpillar Inc.は、1925年以来、お客様がより良い世界を構築できるよう支援してきました。持続可能な進歩を可能にし、すべての大陸で前向きな変化を推進しています。2019年の売上は538億ドルで、Caterpillarは建設および採掘設備、ディーゼルおよび天然ガスエンジン、産業用ガスタービン、ディーゼル電気機関車の世界有数のメーカーです。製品ライフサイクル全体を通じて提供されるサービス、最先端のテクノロジー、および数十年にわたる製品の専門知識により、Caterpillarは他とは一線を画し、お客様の成功を支援する卓越した価値を提供します。同社は主に、建設業、資源産業、エネルギー・運輸の3つの主要セグメントを通じて事業を展開しており、金融商品セグメントを通じて金融および関連サービスを提供しています。また、1963年以来、キャタピラー社は、半世紀以上にわたって、日本に重要な拠点を構えています。特に、主力製品である油圧ショベルの開発・製造をリードし、時代の先端を行く製品と技術の世界へ発信しています。